

2010.10.1

Contents

「住宅版エコポイント制度」
期間延長へ

どここの材を使いますか？

HABITAな風景
住まいは巢まい
キニナルマドリ
住まいのオーダーメイド館403
住まい文化の架
住健住康
Green Earth
Office HABITA
豆ハビ
5th ROOM

連載



HABITAな風景

小屋裏の写真展

暑い夏が通りすぎて、
少しずつ過ごしやすい季節に
なってきました。

散歩をしていると、
木々や花や風がほんのりと
秋の訪れを感じさせます。

トンボを見つけました。

が、撮ることは
できませんでした。

カメラを始めてから1年。
家のまわりや
散歩で撮りためた写真を
眺めていると、
季節の移ろいが
感じられます。

今夜は、
籠って写真の整理を
しようと思います。

三澤 千代治の

住まいは巢まい

住まいは子どものために

「住まいは子どものために」は、私
が住宅事業を始めたときからの今
も変わらぬ考えです。

赤ちゃんは外でひとりにすれば、
死んでしまいます。住まいは赤ちゃん
を守るためにあるのです。獣でも
赤ちゃんが弱い動物は、みんな巣を
もちます。例外に巣をもたない動物
は馬と牛。しかし、彼らの赤ちゃん
は生まれてすぐ歩きだします。お母
さんのお腹の中が巣になっていた
のでしょう。

古い書物に「巢まい」と記されて
いるのを見ました。鳥が巣をつくる
のは子育てのためです。卵を産み、ヒ
ナを育てるために巣をつくり、風雨
や外敵から守ります。人間の赤ちゃん
も鳥と同じように生まれてから成長
するまでに親に守
られ、育てられます。

住まいは大人の
目線でつくられがち
ですが、巣づくりの原
点は子どもの立場に立った家づくり
だと思っています。子どもが健やか
に育つために安全で、子どもの感性
や能力を伸ばす家こそが、本来の住
まいの役割だと思うのです。

私は、昔のように家を出産すると
良いのではないかと考えています。
赤ちゃんは家の中で家族の声や生
活音を聞き、天井の木目模様を見つ
めたり、さまざまな色や柄を見なが
ら育つことで脳の発育を促すことに
なるのでしょうか。

(MISAWA・international 社長)



Weekly HABITA⁰³⁶

『住宅版エコポイント制度』 期間延長本

エコポイント制度と言うのもだいぶ耳慣れてきました。経済対策として進められ、家電製品も車も当初の期間からは延長されました。住宅のエコポイント制度もこのたび期間延長が決定しました。これから新築やリフォームを検討しようとしている人々にとっても、少し安心しながら制度活用ができそうです。

政府は2010年8月30日、省エネルギー性能に優れた住宅の新築・改修をした消費者に最大30万円相当のポイントを付与する「住宅版エコポイント制度」について、期間を延長する方針を固めました。2011年も同制度を利用できる方向にあります。

同制度は政府が2009年12月の緊急経済対策で創設を打ち出し、国土交通省と経済産業省、環境省の3省合同で1000億円の予算を計上し、2010年3月に開始しました。国土交通省によると、6月末までの申請数は8万1834戸にのぼっています。

政府は併せて、エコポイント対象に省

エネ効果が高い給湯器を加えるなど、制度の内容を拡充することも検討しているようです。

延長期間は、最長で1年間。これまでは、今年の12月末で終了する予

定だったため、長ければ2011年12月末まで実施される可能性があります。

住宅版エコポイント制度は、開始から日が経つにつれて確実に浸透し、その申請件数と発行ポイント数は爆発的に伸びています。6月の発行ポイント数は約42.5億円分でした。

住宅建設に関しては、エコポイントに加えて借入金利も低くなる方向にあります。9月3日には、フラット35Sの金利も下がり2.06%となっています。金利優遇1%を利用すると、当初10年は1.06%であり、借入に関しては、まさに絶好機。家づくりを考えている人にとっては住宅版エコポイント制度も、住宅ローンの借入に関しても、長い返済期間を考えると見逃せないチャンスです。



▶ 木材トレーサビリティと産地直送

どこの材を使いますか？

現代の産業の変化は、追いついていけないほど早く大きなものです。その主な要因となっているのは、情報と物流の進化ではないでしょうか。ひと昔前までは相応の苦勞をしなければ手に入らなかった情報が、今は端末がひとつあれば湯水のように得ることができます。そして、欲しいと思うものも、直接産地から届くようにもなりました。こうした産業の変化を受け止め、新しいこだわりのある住まいづくりのあり方を検証してみます。

▶ 流通業界の変化を知る

情報と物流の進化を実感するのは、現代の流通の変化を追えば良くわかります。変化の中にあると気づかないことも、振り返ることによって理解できることがあります。しかも最近では変化の速度が速いので、実際に体験して来たことで確認することができます。流通の世界では、百貨店からスーパー、コンビニへと流通の主導権が変わってきました。そしてさらに次の時代に移ろうとしています。

日本に百貨店が生まれたのは明治37年、江戸時代からの老舗がデパートメントとして生まれ変わりました。商品を生産してはいませんが、目利きによる商品選定からデパートの信頼感とブランド価値が生まれました。

終戦後、デパートとの競合相手としては、一般の小売店しかなかった時代に、流通革命として小売店の一部からスーパーマーケットが生まれました。当初はデパートの存在を脅かすものではなかったのですが、平成に入ってから売上げでデパートを抜くことになります。平成6年のことでした。贈答品として使うものには、ブランド価値が必要でも、日常的に使うものは低価格で提供をしてくれるスーパーにはありませんでした。

小売りを制したスーパーの戦略も様々で、次第に郊外型の大型店舗にシフトしてきました。安さに加え、品揃えの豊富さも大きな強みです。駅前の小売業も圧迫され、シャッター街を生む要因のひとつとなりました。

この流通の中に、新しい形態としてコンビニが台頭して来ます。品物は限られ価格は定価でも、より生活に身近な立地で販売を展開したのです。流通

としてのコンビニの売り上げは今やデパートを抜こうとしています。



▶ 情報社会がさらに流通を変える

コンビニ躍進の裏側には情報化社会への革命がありました。POSシステムによって、商品販売の分析が進みました。そしてコンビニの名の通りに、常に欲しい商品が置いてある便利さが売り物になりました。全国を統括する本部では、どの商品がどれくらい売れているかをリアルタイムに知ることができます。販売や仕入れも、大きなシステムの中に組み込まれました。

しかし情報の変革はこれにとどまらず、さらに変化をもたらします。平成20年、コンビニの売り上げを抜いたのが、店舗を持たない通信販売です。情報が自由にコントロールできるようになると、生産者と消費者が直接つながることができます。いわゆる産地直送が可能になったのです。その土壌は、食品などで産地表示が義務化され、生産者の顔が見える表示が増えてきたことで培われました。

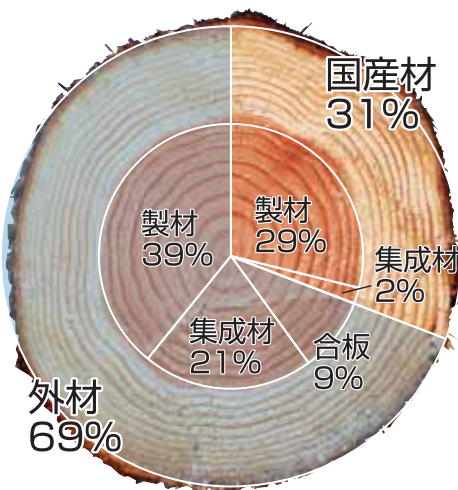


デパートの包装紙さえ諦めれば、自分の納得した生産者から、新鮮な商品を得ることができます。余分な店舗を必要としないので、コストの面でも大きな利点があります。

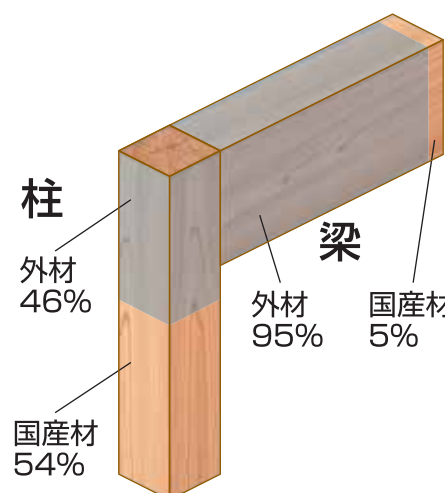
そしてデパートや量販店で商品を確認して、通販で手に入れるという消費行動も生まれ始めています。こうして情報社会はさらに新しい流通を生み出しました。はたして住宅の流通にも変化の波は来るのでしょうか。

▶ 木材のトレーサビリティ

食品などは、原産地の表示が義務づけられていますが、住宅では情報開示の義務はありません。住宅では今でも、まるでデパートから購入するように、建設する企業を選ぶと材料は一式で決められていることが多いもので、また消費者もどんな木材が使われているのか、気にすることはありませんでした。ましてや家が完成して隠れてしまえばわからなくなってしまいます。



在来工法住宅における
部材別木材使用量
及び割合（2005年・試算値）



終戦後には木材が不足していた時代もあって、海外からの木材輸入が急激に増えました。近年では木材の自給率が20%を切ったこともあります。これらは消費者の選択によって低下したのではなく、結果的には建設会社と商社が決めてきたことです。木材の価値は利益のでる価格でしか判断されないのです。言わば包装紙の裏側に隠されていたようなものです。

現実的には今でも、普通に家を立てて、国産の木材が使われるのは圧倒的に少ないことです。柱や梁によって使用される材の割合も違います。2005年の調査では、柱では国産材の使用割合がわずかに多く54%ですが、逆に梁となると5%しかありません。さらに乾燥に優れた集成材であればほとんど国産材は流通していません。知らないままでいれば、高級住宅のつもりが、流通材としては外材の中でもいちばん安いホワイトウッドが使われていることになります。

反面、日本は森林資源に富んだ国です。戦後の植林が大きく成長し、人工林率も高く、世界の中でも使える木材がたくさんある国です。それにも関わらず、どの国よりも木材の輸入率が高く、消費者は知らないまま、選ぶ権利もないままに石油エネルギーを使って遠いところから運んでいるのです。



その意味では、住宅もそろそろ顔が見える産地から、材を選べるようにならないといけないかもしれません。これらの動きは、木材のトレーサビリティとして注目されています。いわば住宅も産地直送の時代に向かっているということです。

原産地はもとより、自分の家にどれだけの木材が使われているのかを知ることが大切。一般的な家では、10㎡前後の木材を使っています。また、先の柱と梁の国産材比率の大きな違いを考えても当然のことです。

木材は貴重な地球の資源ですから、安易に捨てられるような使い方をしてはいけません。住宅ではなおさらです。次世代の子や孫たちにも守ってもらうためにも、材としての出自や情報をしっかりと受け継いでゆくことは、森林を守ってゆくための条件とも言えます。

キニナルマドリ



1階 34坪

どんな部屋がいるの？

家にはどんな部屋が本当に必要なのでしょうか。玄関があって、リビング、ダイニング、個室。それにちょっと贅沢をして欲しいと思う部屋に、和室や書斎。夢を描けばもっとたくさんある。

家の外だからなかなか思いつかないけど、玄関アプローチに中庭が欲しい。



2009年 グッドデザイン賞受賞 SORA・MADO さん

屋根があつたり無かつたり。この二つが豊かになるだけで、これまでの家にはないまったく違う趣きになる。外であつたり、中であつたりする。

中庭は、SORA・MADOと呼ぼう。ましてや平屋のつくり。光があふれて、家全体が最高に贅沢な部屋になるかもしれない。



住まいのオーダーメイド館

Lucellino

(ルチェリーノ：光の小鳥さん)

ドイツ人デザイナー。巨匠「インゴ・マウラー」の照明です。

「Luce：ルーチェ」はイタリア語で「光」、「Lucellino：ウツチェリーノ」は「小鳥さん」を指しており、この二つを合わせて、「光の小鳥さん：Lucellino」としたのです。世界中で模倣され、本命のこの作品よりも有名になったものがあるくらいです。

この商品は、壁取り付けバージョンで、スタンドバージョンもあります。

オリジナル電球には、本物のガチョウの羽が取り付けられています。

電球からは、無造作に2本のケーブルが壁取り付け部の蓋につながっている、それだけのシンプルなデザインです。この「光の小鳥さん」にはなんとも表現しがたい愛嬌があり、1992年の発表以来衰えることのない人気を維持しているのです。



サイズ：W300×D300 蓋85mm
電球種類：24V オリジナル電球（取付け工事要）
商品価格：48,300（税込）
403掲載商品No. G-0071_042

住まい文化の栞

うさぎ・たつ

「うさぎ」がモチーフになる建築関連の用語はなかなかありません。「卯」の文字が使われている建物の部位としては「卯立」があります。

建物の妻側に設けられた小屋根付きの袖壁を指すことが多く、写真のように瓦葺きが一般的です。うさぎというイメージよりもよほど立派なものに見えます。こうして立派であるからこそ、「うだつが上らない」の語源となっています。

防火の用途もあったと言われますが、古くは草葺きの家でもあったとされるので、防火だけの目的ではないのでしょうか。棟の両側に小屋根がついている姿が、漢字の「卯」に似ているのだと言われています。

さらに古いことばでは、うだちは棟を支える柱のことを指していました。小住宅では地面から直接、棟を持たせる柱を立て



ていて、その柱のことを指します。さらに『日本書紀』にまでさかのぼると、梁の上に建てられた短い棟束のことと解釈されています。小さな束の形を、うさぎが警戒して耳を立てて後ろ足で立っている姿と思えばようやく納得がいきます。文化は歴史が重なるほどに変転してゆくものです。同じ様に使われている言葉も変転します。小屋組みに小さな束を見つけたら、うさぎの立ち姿を思い浮かべると楽しくなりませんか。

「たつ」は想像の動物だけに、さらに対象はなくなります。住宅よりも仏教に関連して、梵鐘の頂部にある吊手を竜頭と呼び、仏塔の頂上の装飾金具を竜車と言います。

また、青龍と言えは風水の四神のひとつで、東の川を表します。これらのことから、庭園では「竜」の言葉が使われることもあって、鯉のほりの故事から狭い滝を竜門と呼び、舳先に竜をあしらった船を浮かべていました。

住 健 住 康

じゅうけんじゅうこう

いびきは身体の危険信号

家で過ごす時間の中で、寝ている時間ほど多く割合を占めるものはありません。ぐっすりと眠る…、あたり前のようだが、毎日の睡眠は十分ですか？翌朝の目覚めはスッキリでしょうか？

実は、成人の約30%は「いびき」をかいています。また約20%は不眠などの睡眠障害を訴えていると言われています。

睡眠は、一日の体の疲れを取り除き、細胞を回復させ、脳を休ませるなど健康には欠かせないもの。

ところがこの睡眠を脅かす病気が最近増えているのです。

その病気の一つが「睡眠時無呼吸症候群」。これは睡眠中に断続的に無呼吸を繰り返し、十分に深い睡眠がとれないために翌日の日中に眠気がおこり、仕事や勉強に集中できなくなる病気です。起床時の頭痛や日中に眠くなるなど様々な症状がありますが、この病気の人のはほぼ全員に起こるのがいびきです。

身近な人に「いびきをかいていた



よ」と言われたことのある方、またどんなに寝てもすっきりしない方は要注意です。いびきは、実は自分の身体が発している危険信号なのです。

いびきと言うとどうも「鼻」というイメージがあるようです。隣でいびきをかかれたら、鼻をつまんで静かにさせるという経験も多いのでは。もちろん鼻にも大きく関係していますが、実は口との関係の方が深いのです。

睡眠時無呼吸症候群は、主に30～50歳に多く、空気の通り道（上気道）が閉塞してしまうことで起こります。閉塞の原因は、気道へ舌が落ち込む、首周りの脂肪の沈着、舌が大きい、鼻

が曲がっているなどがあげられます。

たかがいびきと侮ってはいけません。睡眠時無呼吸症候群は、適切な治療をせずに

放っておくと、心筋梗塞、脳卒中などの重大な病気を起こす確率が高くなり、突然死に至ることもあります。

いびきの解消法は、寝ている時の姿勢や枕の高さを変えるだけでも、かなり効果があります。日頃から大きないびきをかくタイプの人は、口腔や鼻腔の病気にかかっている場合もあります。ひどすぎて家族に注意されるようなら、早めに検査を受けて正常な睡眠をとり、健康な生活が送れるようにしましょう。



WHAT'S THE BEST KITCHEN？

理想のキッチンってなんでしょう？

元気な身体をつくるおいしいごはん
毎日毎日、キッチンからうまれます。
おいしいごはん、それは心のこもったごはんです。
ごはんを囲んで家族の心が集まる。
YAJIMA はそんなキッチンの理想を考えました。

株式会社 矢島 本社/〒184-8502 東京都小金井市本町4-1-3 TEL:042-381-1431 FAX:042-381-2484

世界で初めて!水ガラスコーティング

無機水性塗料 パールX

Pearl・X

美しい木材を持続させる

シロアリ
ノックアウト

細菌
ノックアウト

カビ
ロックアウト

臭い
シャットアウト

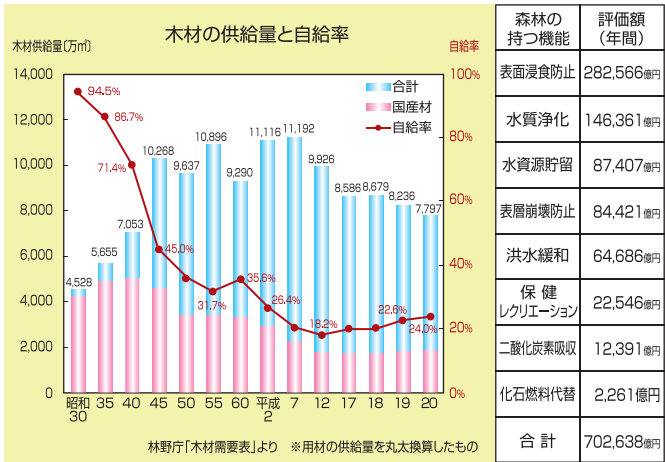
OKISHIMA
CORPORATION

沖島工業株式会社
〒180-0006
東京都武蔵野市中町3-1-2
TEL:0422-52-0909

Green Earth

今回は、改めて日本の森林の現状をレポートします。日本の森林は約2500万ha。国土面積に占める森林面積（森林率）は約67%で、世界有数の森林大国です。

日本の森林のうち約1300万ha（約5割）が天然林、1000万ha（約4割）が人工林、残りが無立木地、竹林となっています。



日本の用材の木材供給量と自給率（丸太換算）から見て、最近の木材の需要・供給量は、8千万～9千万m³程度で推移しています。外材の占有率が8割と高く、国産材の自給率は2割程度です。

私たちは森林から生活に欠かせないさまざまな恩恵を受けています。森林に降った雨は、土の中へ浸透し、ゆっくりと時間をかけて水質を浄化しながら川に流れ出します。これが「水源涵養」機能。いわゆる「おいしい水」をつくってくれ

日本の森林の価値は年間70兆円！

ます。土壌に根を張り土砂崩壊等を防ぐ「土壌保全」機能。光合成により温室効果ガスの二酸化炭素を吸収して大気を浄化する「地球温暖化防止」機能、木材やキノコ等の林産物を生産する経済資源としての機能などさまざまです。日本学術会議の試算では、森林の評価額は年間で約70兆円とされています。

森林の持つ機能	評価額（年間）
表面浸食防止	282,566億円
水質浄化	146,361億円
水資源貯留	87,407億円
表層崩壊防止	84,421億円
洪水緩和	64,686億円
保健レクリエーション	22,546億円
二酸化炭素吸収	12,391億円
化石燃料代替	2,261億円
合計	702,638億円

木材の自給率を高め、さらに、70兆円の森林の価値を守るためにも重要な取り組みです。



HABITA 創建社

「良い会社を作りたい訳ではない。良い家を作りたいんです。」と語るのは神奈川県横浜市にある提携企業、創建社の小泉社長。施工地域は地元神奈川全域から東京23区までと、とても広い。「デザイナー住宅は確かにカッコいい。しかしデザインだけでは住めません。本当にデザインしなければならないのは住宅の下地であるべきで、構造という



れ笑いをしながら言われた。「やっぱり本物を作りたいじゃないですか。」

住まいづくりにちょっと役立つドキュメントTV

HABITA/TV

HABITA/TV 検索

株式会社 創建社の詳しい内容はHABITA/TVの8ch「HABITAオフィス紹介」で紹介しています。



おじいちゃんの木とぼうやの木の食欲。

地球温暖化を防ぐためには、CO₂を減らさなきゃいけないんだ。木が育つには二酸化炭素(CO₂)が必要だってこと、知ってるよね？ だから、「CO₂をどんどん減らしてくれる木を切るなんて、環境破壊だ」という人がいるけれど、実はそうじゃないってこと、知ってた？

育ち盛りの若い木は食欲旺盛でたくさんCO₂が必要だけど、80歳のおじいちゃんの木はCO₂があんまり必要ないんだ。だから、家になった木は大切に長く使って、山では若い木をたくさん育てることが大切なんだ。そして、新しい住宅設備の一部となってきました。そしてエコロジーに密接な技術であることから、経済的重要性も高まってきました。

水は、地球上の生物に無くてはならない大切な資源です。その元となるのが雨です。水を大切に使用するためにも、素晴らしい天然資源の雨水を有効に利用していきたいものです。たとえば、花や野菜、庭木への散水、庭の打ち水、洗車用水、作業用手洗い水、窓拭き用水、消毒液や液肥のうすめ用水、消火用水、非常用水等々、飲み水以外の生活雑用水として使用できます。

雨水利用は非常に新しい技術でありながら、今の日本ではまだ発展途上の技術であり、最低限の仕

めて使う大きな雨水タンクが売られていたり、石調や木調で価格も手軽なものが売られています。鉢やちょっとした工夫で水を溜めるものを置いていた風景が懐かしい田舎の家にはよく見かけられたような気がします。今では縦の雨どいに取り付けられる簡単な集水具があります。雨どいを途中で切ってはめ込むだけです。簡単な構造ですが、溜まる様子には心が躍ります。鉢には小さな金魚などを入れてボウフラの発生を防ぐことができます。



環境にやさしいというのは、暮らしのゆとりや、家族や人に優しくなることにつながり、本来の日本の風習や里山や自然の神という、日本人の原点につながっていくのではないかと思います。そして自然に学び、自然の恩恵を受けて暮らすとする気持ちが、本来のゆとりある暮らしを取り戻していく大きなきっかけにもなるのではないかと思います。

5th Room

雨水のやさしさ

ビオトープという言葉があります。これは環境大国ドイツからの外来語です。そのドイツでガーデンにおける水の使われ方が、いろんな分野でうまく利用されています。

たとえば、自然に見立てた池です。これはまさにオアシスを作り、人にとって心地のよい空間と、水生の植物、水際の植物、そして多くの虫や動物が集まるビオトープの根幹になるところです。

そんなドイツで、雨水の利用が一般化しています。通信販売やホームセンターで、住宅の庭の下に埋



「ポーチガーデン®」 家と庭をつなぐ、もう一つの部屋。

詳しくはホームページへ！ 検索

やすらぎのある空間づくり
株式会社タカショー

和歌山県海南市南赤坂20-1 〒642-0017

お客様サービスセンター 0120-51-4128



折戸パネル仕様で、フルオープンにすれば開放的なガーデンルームに。



ライティングをプラスして、夜でも快適なくつろぎの空間をつくれます。



屋外で気軽に家族団らんが楽しめるもう一つのリビングとして。



5th ROOM
Following the living room, dining room, kitchen, and bed room, the "5th room" is the setting for a new happy lifestyle.
L+D+K+B & G (5番目の部屋)

